鉱物油脂分解微生物資材「CN-1」

工場排水や汚染土壌の油脂分を分解 (n-ヘキサン値を低減) します。 時間やコストの問題を解決し無害で 二次汚染の心配もありません。





適用箇所

油水分離槽・除外施設・浄化槽・グリーストラップ・汚染土壌など



油水分離槽内



グリーストラップ内



灯油による汚染土壌

特徴

「CN-1」は

油脂分で汚染された排水や土壌を持ち出すことなく現地での浄化が可能です。

軽油、灯油、タービン油等の重油の分解 にも効果があります。



使用方法

■使用方法:処理槽の対しての0.1~0.5%以上の添加

pH:6.5~9.0が好ましい

生育温度:4℃~40℃(適性温度:約30℃)

■保存性常温時: 1ヶ月

冷蔵保存: (5℃)約2ヶ月

注意事項

- ■よく振ってからご使用下さい。
- ■希釈後は早めにご使用下さい。
- ■換気の良い場所に保管し、直射日光は避けて下さい。
- ■本製品は沈殿することがありますが、品質に問題はございません。



※写真は1L 1L・5L・20Lでご用意可

計量証明書

使用事例 (排水)

■試験結果

2016年9月1日 浮游物質量SS

生物化学的酸素要求量BOD

ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱物)

資材投入後

2016年9月5日

浮游物質量SS

生物化学的酸素要求量BOD

ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱物)

 $32mq/\ell$

7. 2mg/ℓ

1 1 m g / ℓ

 $2 m q / \ell$

1. 6mg / ℓ 1. $2mg/\ell$

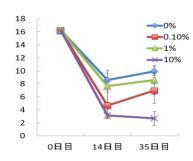
計量証明書

検 査 機 関:カンエイ実業株式会社 環境科学研究所 検査項目: 浮遊物質量SS (規格=JIS K0102) 生物化学的酸素要求量BOD(規格=JIS K0102)

ノルマルヘキサン抽出物質含有量 鉱物 (規格 = JIS K0102)

使用事例(土壌)

- ■研究名: CN-1による十壌の灯油分解試験
- ■試験の目的:土壌の油漏れをバイオ技術を利用し土壌改良を行う
- ■試験内容:汚染土壌にCN-1と珪藻土を添加し、経過を観察
- ■試験結果:CN-1と珪藻土とを組み合わせることで2週間で60%程 度、4週間で80%程度まで分解することがわかった。またCN-1の 添加量を増加させることで灯油分解が促進される傾向が見られた。



※油分解率のデータ

販売元